

府中市自治会連合会と地域市民の集い（新町文化センター圏域）

日 時：令和3年12月5日（日） 午前10時～11時30分

場 所：新町文化センター 3階 講堂

出席者：役員10名 志水、筒井、谷本、椋田、山岡、久保寺、川辺、林田、植木、山田  
自治会長 21名 小藤、菅原、安井、平部、沼畑、堀口、緒方、大塚、光井、朝日、  
杉村、草野、今井、堀江、竹澤、磯崎、森、永山、隆、久保、山田 ※代理含む

書 記：芝 喜久子

司会進行／谷本事務局長

1, 開会挨拶 志水自治連会長 時候挨拶

2, 府中市自治会連合会役員及び出席者自己紹介

- ・自治会出席者から自治会活動の現状報告があり、自治会が小規模で役員のなり手がいない会の運営への不安、活動が不可能、役員や会員の高齢化、脱会や退会の増加傾向等があった。

3, 府中市自治会連合会／自治会についての説明（事務局）

（1）府中市の自治会・町会・管理組合の概要

（2）府中市自治会連合会の組織と活動状況

（1）（2）共に自治会加入のパンフレットに記載されており読んでくれるよう説明

4, 四部会の活動状況

（1）市民協働対策部 山岡部長

- ・市民協働対策部では市だけではできない事を市民と作っていくという方向
- ・先月、第7回市民協働まつりが開催され、昨年と今年はオンラインでの開催
- ・コミュニケーションづくりは大変困難な現状な為 IT の活用を提案
- ・自治会活動は老人の活動とされている。端末を用いたオンラインやズームで会議を開催すれば若い方が加入する可能性が高い。
- ・自治会活動賠償責任保険への加入を要請。

（2）生活安全対策部 林田部長

- ・トランシーバーを配布し交信訓練を実施
- ・ラジオ府中に毎週土曜日に出演
- ・10月21日に東京ビッグサイト青海展示場で危機産業展を見学
- ・東京防災学習セミナーをオンラインで12月5日に研修会実施
- ・前述のラジオ府中は FM 放送で87, 4MHz

（3）環境対策部 川辺部長

- ・空き家対策については法律が壁になってる
- ・9月29日に東京ビッグサイト青海展示場でスマートエネルギー展を見学  
太陽光発電システムや水力発電等

（4）福祉対策部 久保寺部長

- ・街づくり推進協議会、社会福祉協議会に参加 赤い羽根募金の推進 高齢化の問題
- ・11月10日に東京ビッグサイト青海展示場で国際福祉機器展見学

<事務局から>

- ・当日配布したエコサポート2021の活用を勧める
- ・令和4年度でポケトークを都の助成金で購入予定

## 5, 懇談会

- ①いろは会（竹沢） 安否確認カードの作成方法は？ 都の助成金を利用して購入希望  
⇒令和4年度の地域の底力での申請を説明 今迄にカード1枚360円  
だったが枚数によっては200円前後に値下げあり  
市からの自治会への補助金は自治振興委託料の説明会で説明  
エネポの購入に対し地域の底力の補助金申請可能
- ②さつき会（大塚） 自治会未加入の方へも安否カードを申し込み可？ 未加入者への自治会加入促進 自治会活動はできる人が出来ることを実行 ボランティアは楽しむことと継続が大事 防災はメインテーマで命の大事さを最優先 コミュニケーションの大事さを痛感
- ③新町富士見が丘自治会（堀口） 自治会活動で年会費1200円+資源回収で賄う 他の自治会の会費を知りたい  
⇒西府/1200円 川辺/2000円 リムザ/0円 イベント  
維持管理 武蔵台/1000円 白糸台/600円 片町/2400円  
椋田/1200円 分梅/1200円 浅間町/1200円 昨年今年  
は徴収せず 学園通り商店会/0円 組合費で いろは会/0円  
むつみ会/2000円 栄町2丁目/1800円 学生は600円  
つくし会/1200円 あゆみ会/1000円 浅間町3丁目/0円  
浅間町3丁目/1200円 浅間町2丁目/1000円 公園清掃代  
みどり会/1200円 二十日会/1000円 さつき会/残高が10  
万円以下の時に徴収 1200円 若竹会/300円 昨年今年0円  
残高10万円 新町/12000円 管理費込 松風会/1500円  
新葉会/1800円 昨年今年0円 資源回収で収入増大 支出は香典  
のみ 若葉会/2000円 八八会/1000円 現在徴収せず  
・一般の会員への情報伝達の方法を質問され、市からはコロナ禍により、  
回覧の配布見合わせで、各町会・自治会長へのみ直接送付を実施
- ④学園通り商店会自治会（隆） 情報伝達については所有の掲示板に掲示し他の会員への情報共有をして

⑤新町むつみ会（安井） 会員への回覧が出来ない為、会員各戸へ個別に投函

- ☆事務局から
- 1) 地震に関する情報収集としてFM ラジオフチューズ87.4MHzを推奨  
ホンダ製発電機エネポの取り扱いを説明。始動操作を実施し令和4年度での地域の底力を利用した購入を推奨。自治会活動が出来ない中で活動資金を、発電機や蓄電池、ソーラーパネルの購入に。その好事例として分梅町の活動を紹介。エネポ13台、蓄電池5台、ソーラーパネル13台を7年掛けて購入し所有。エネポに使用するカセットボンベは2本使用し2時間の運転可能で補助金申請の品目には含まれず。ボンベの購入は自腹になり又、純正でなくても他のメーカーでも汎用性があるので自治会員の各家庭での備蓄を推奨。
  - 2) 空き家対策について ①草木が茂っている⇒伐採を検討も所有者の了解を得られず⇒法律問題になり勝手に伐採できない ②家屋が倒壊の恐れ⇒町内の事例を挙げるも相続問題、自治体の動向等で自治会単独では対応は無理な為自治連で動いてみることを検討。市の対策として基本方針があり以下の通り軽度の倒壊は連絡し対応。所有者死去、相続で揉めてる、相続放棄等は処分

が出来ない等問題があり答申への動きとして整合性を模索。行政執行など市の条例作りへ向かっている

- ⑥いろは会（竹沢） 関東医療少年院跡地問題について 今後どうなるかを懸念  
近隣の新町、栄町の市民から市に対し跡地利用を申請するも土地の所有者が財務省の管轄であり、市としては購入は無理であり民間ベースで進めている。  
尚、職員官舎の一部は残す予定。

6, 閉会の挨拶 谷本事務局長